

中学3年生 最後を飾る

男子バレー・ソフトボール交流戦

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、総合体育大会は中止となった。運動部所属の中学3年生にとって最後の大会の代替となる交流試合などが行われている。各競技の専門部では予防策に配慮し、会場を分散するなどした。

男子バレー

男子バレーボールは7月23日、第三中学校と第七中学校を会場に「最終交流試合」が開かれた。二・三中の合同チーム、五中、七中のA・Bの

4チームが参加。観望した保護者からは好プレーや各チームの健闘に拍手が送られた。七中の古城七音キャプテンは「目標としていた全国大会はなくなったが、試合ができる場を作ってもらい、仲間と楽しくプレーできた」と話した。



昨年11月の千葉県新人体育大会で準優勝となった七中バレー部はAチームとBチームで対戦した。(写真下) ⑤は五中对七中戦。



ソフトボール

ソフトボールの「習志野市交流戦」は7月24日、第二中学校と第三中学校で開催された。二中全会場には二中、五中、六中が出場。第一試合

は五中と六中が対戦した。五中エースの泉水あずみキャプテンは初打席に本塁打、続く打席でも二塁打を打ち、投打に活躍した。三中全会場は一中、三中、七中が試合を行った。最終戦は一中と三中が対決した。三中は初回から得点。

投手リレーも良く、走攻守に安定した力を見せる。一中も後半から追い上げ、会場を盛り上げた。本塁打を打ち、守備でも活躍した三中キャプテンのリフティ桜選手は「最後の試合で勝ててよかった」と有終の美を飾れたことを喜んだ。



陸上競技は記録会が開かれた

陸上競技部では記録会が開かれた。第二中学校と第四中学校は7月19日、合同での記録会を第四中学校グラウンドで開催。競技には3年生だけが参加したが、四中の1年生と2年生は競技場整備など準備に協力した。

開会式では「これまでやってきたことに悔いのないように」と挨拶があり、トラックでは1500メートル、800メートル、1000

走など、練習場では女子砲丸投げが行われ、競技が終わることに観望した3年生の保護者は拍手で称えた。男子走幅跳びでは二中の

福田珠史選手が他選手を上回るロングジャンプを見せ、女子走高跳びでは四中の木村雪乃選手が1メートル50センチの自己ベストをマーク。記録会は両校対抗リレーで締めくくられた。



福田選手の走幅跳び



木村選手の走高跳び



↓女子400メートルリレー



↑男子400メートルリレー

夏から読もう キャンペーン 実施中!

朝日小学生新聞 毎日発行 8ページ 月々1,769円(税込)

web申込限定 2020年8月25日(火)まで

朝日小学生新聞を(6か月以上)お申し込みの方に
 抽選で素敵な景品&必ずもらえるギフト券プレゼント!

お申し込みは www.asagaku.com/sm20ac.html

未来の科学技術を考える

今解き教室 サイエンス

理数科目の入試対策にも

小4~中学生向け 年間6冊 定価720円+税/1冊
 発行・編集/朝日新聞社 販売/朝日新聞出版

ASA (朝日新聞販売所) でお求めいただけます。 今解き教室